



# 夏本番!! 水の季節

## アユ釣りにサオの放列

そらッ、きた。精気みなぎる強い引きに、さおは弓なりにしなった。歓喜。驚き。不安。この瞬間のたかぶりが釣りのだいご味だ。釣り師とアユの引っ張り合い。黄金色した流線形と独特の白い紋章がくっきりと浮ぶ若アユが目の前でピチピチ躍る。

アユ漁が解禁されてはや1か月。勝浦川のいたるところで「なぐり」漁に出漁した釣りファンのサオの放列が見られる。

アユは、石についた水あかを食べ、川の「エキス」で生きている。このため香りがよく香魚とも呼ばれる。アユは塩焼きが一番。なにもつけずに丸かじり、頭をガリガリやって、ウルカ(内臓)をかみくたく。塩味と香気それに苦味。これがたまらないという。

梅雨が明けるといよいよ本格的な暑さがやってきます。子供たちにとっても、楽しい水遊びの季節。水の事故には十分注意してください。

### 町民のうごき

世帯数	1,934	男	4,042
人口	8,180	女	4,138
昭和53年6月1日現在			
		男	女
出生	3	4	7
死亡	3	4	7
転入	13	15	28
転出	12	18	30



'78

7月号

### 第3回 臨時議会

## 助役を2人制に 宮崎・山海両氏を選任

五月二十五日に開会された臨時議会は、昭和五十二年一般会計補正予算ほか二件と昭和五十三年度一般会計補正予算ほか九件の計十三件を原案どおり可決、閉会しました。この議会で決った主なものをお知らせします。

- ◆助役の定数を増加する条例を制定(二人制に)
- ◆収入役事務兼掌条例を制定(六月一日から収入役を廃止し、助役の一人が収入役事務を兼務する)
- ◆助役に宮崎武博氏(旧総務課長)、山海公雄氏(旧議会事務

この不燃物処理施設は、今年の三月から総工費二千三百万をかけ、このほど完成したもので

それに伴い、ごみの収集日と出し方を一部変更します。ごみを出しているかたは、次の事項を厳守してください。



### 不燃物処理場が完成

7月1日から操業開始

従来のごみ焼却場(右側)の隣りに完成した不燃物処理施設(左側)

#### 燃えるごみの出し方

- ▼従来どおり青い袋を使用してください。
- ▼果物、野菜くずなどの水分の多いものは、完全に水を切ってください。
- ▼「塩化ビニールを原料とした容器類など」はピンクの袋を使用してください。
- ▼燃えないごみの出し方
- ▼従来どおり白い袋を使用し、次の二種類に分類してください。

- (1) ガラス・ビン・カン
- くぎ・針金・鉄棒・スプレー
- など(1)以外のもの

▼「重い燃えないごみ」は肥料袋か箱などの丈夫な物に入れ、車に積みやすくして出してください。

#### 局長を選任

- ◆昭和五十三年度の一般会計は、農道整備事業費として一千五百八万円を追加し、総額十三億八百七十三万円の台所となりました。
- ◆国民健康保険税条例の一部改正(税率一九・五九%アップ 限度額十七万円→十九万円に)などです。



ださい。

◎日曜日、祝祭日と十二月三十一日から一月三日までは収集しません。

◎ごみは収集日の前日午後五時から収集日の朝八時までに指定した場所に出してください。

### 職員の人事異動



町役場の機構改革により、六月一日付けをもって、総務課に企画情報管理係を新しく設置し、次のとおり人事異動を行いました。

(一)内は旧任です。

- 総務課
  - 課長 中井清二郎(産業課)
  - 課長補佐 倉橋 孝明(同和対策課)
  - 主事 秋本恵美子(住民福祉課)
  - 書記 籓 信行(新職員)
- 税務保険課
  - 主幹 岡本 政市(教育委員会)
  - 主事補 倉坪 泰幸(勝浦病院事務局)
  - 主事補 松下 義和(産業課)
- 住民福祉課
  - 主事 秋成ふみよ(産業課)
  - 主事 坂井 芳久(税務保険課)
  - 同和対策課
    - 課長補佐 駒津 輝幸(建設課)
    - 課長 秋本 正(建設課)
- 建設課
  - 課長補佐 松浦 一博(同和対策課)
  - 課長補佐 入田 定(税務保険課)
  - 書記 久木 喜仁(新職員)
  - 出納室
  - 書記 新居 広子(同和対策課)
- 議会事務局
  - 局長 橋谷 皓(教育委員会)
  - 局長 野口 一美(建設課)
  - 主幹 平岡トクエ(総務課)
  - 局次長 林 治男(住民福祉課)
  - 病院事務局
    - 主事補 谷添美津子(総務課)
    - 書記 岩佐 誠明(総務課)
- 産業課
  - 主事 坂部 幸子(勝浦病院事務局)
  - 課長 美馬 利己(主幹)
  - 主事 尾原美恵子(教育委員会)
  - 主事補 前田 晃司(税務保険課)
  - 主事補 宮浦 富雄(住民福祉課)

曜日	(月・水・金)		(火・木・土)	
	燃えるごみ	燃えないごみ	燃えるごみ	燃えないごみ
日	久国・棚野	立川・中山	沼江・石原	山西・掛谷
月	横瀬・与川内	坂本	今山・黒岩	中角・星谷
火			生名	

# 昭和53年度PTA役員名簿

## 坂本小学校

### 本部役員

会長 新居 雄彦(久保ノ内)  
 副会長 谷 信男(日浦山)  
 " 新居 和子(平野)  
 " 坂東 治男(内谷)  
 " 副部長 森 淑恵(黄檗)  
 " 笠松 喜美子(松尾)  
 " 池田 愛子(平野)

## 横瀬小学校

### 本部役員

会長 市原 宏之(久国)  
 副会長 溝内 英男(横瀬)  
 " 栗城 宏(中山)  
 " 坪井 好恵(横瀬)  
 " 相原 亨(学校)  
 監事 中村 善弘(与川内)  
 " 榎 法章(久国)  
 会計 太良尾 通子(棚野)  
 " 島崎 恵子(学校)  
 事務局 敏鎌 謙次(学校)

## 生比奈小学校

### 本部役員

会長 福德 重二(山西)  
 副会長 松浦 須美夫(中角)  
 " 河野 義昭(掛谷)

副会長 中西 桂子(石原)  
 " 高木 フジエ(東生名)  
 監事 麻植 登(中角)  
 " 坂田 淳一(星谷)

## 勝浦中学校PTA

### 本部役員

会長 宮本 重孝(星谷)  
 副会長 犬伏 映二(沼江)  
 " 新居 清治(坂本)  
 " 古井 義浩(中角)  
 " 鈴江 寛(与川内)  
 " 美馬 光代(坂本)  
 " 稲川 稔(横瀬)  
 監事 岡本 栄一(横瀬)  
 " 中 徹(沼江)  
 会計 山田 理代(生名)  
 " 幸浦 芳子(久国)  
 " 山本 利治(坂本)  
 " 山本 美芳(石原)  
 " 大久保 恒雄(今山)  
 " 佐藤 寿治(坂本)

## 勝浦中学校体育後援会

### 本部役員

会長 立石 進(今山)  
 副会長 鈴木 嘉男(西岡)  
 " 松鷹 幸敬(黒岩)  
 " 田村 公二(棚野)  
 " 今岡 重幸(今山)  
 " 山田 敏恵(棚野)

監事 竹林 啓之(生名)  
 " 新居 孝雄(坂本)  
 会計 岡本 勤(横瀬)  
 " 立棒 一子(中山)  
 " 陽地 菊子(中角)  
 顧問 末広 英夫(横瀬)  
 " 平岡 武(黒岩)  
 " 佐光 惠市(横瀬)

## 明るいふるさとづくりに

### ご協力を

### 花いっぱい運動の推進など

### 六つの方針を決める

郷土を愛し、故郷の自然を大切に  
 切にする心を養おうと、ふるさと  
 とづくり推進協議会も六月八日  
 に総会を開き、次のような実践  
 課題を決めました。

- ◆冠婚葬祭の簡素化と虚礼廃止
- ◆あいさつ運動と愛の一言運動の推進
- ◆文化財保護に努める。
- ◆交通安全を学ぶ。
- ◆花いっぱい運動の推進
- ◆祝祭日の国旗掲揚運動の推進

明るいふるさとづくりに町民  
 のみなさんのご協力をお願いします。



ふるさとづくり推進協議会

## 儀礼的な暑中見舞の

## はがきは、やめましょう

町内で顔見知りのかたや公職についているかたの、儀礼的なはがき見舞はやめましょう。



ふるさとづくり推進協議会

# これからがシーズン 集中豪雨にご注意



梅雨期、特に梅雨末期の日本列島は、集中豪雨の恐怖にさらされます。大雨が降りつづいたり、台風が近づいた場合には、次のようなことに十分注意してください。

- ★ ラジオやテレビで気象情報・台風情報・防災上の注意事項をよく聞くこと
  - ★ 外出や旅行は見合わせることに
  - ★ 窓や雨戸などは、針金で止めるか板を当てるかして早めに補強しておくこと
  - ★ 風当りの強い場所のガラス窓は、ビニールテープなどを張り補強しておくこと
  - ★ 煙突や看板などは、針金などで十分補強しておくこと
  - ★ 浸水のおそれのあるところでは、家財道具を台の上や二階へ移すこと
  - ★ がけの近くに住んでいる人は、大雨がつづくとき地盤がゆるみ、がけ崩れの危険があるので見回ったりして十分注意すること
  - ★ 川や谷川の近くに住んでいる人は、川の水かさには十分注意すること
  - ★ 増水などの危険を知らせるサイレン・警報に気をつけ、隣り近所に知らせあうこと
  - ★ 避難する時の持ち物は最少限に、身じたくは身軽な服装にすること
  - ★ 危険な場所には近づかないようにすること
  - ★ 避難場所では、水防団などのリーダーの指揮に従うこと
- 以上のような点をよく守り、風、水害に備えてください

## 同和教育の中心的役割を……

### 組織を充実し、53年度活動方針を決める

#### 同和教育推進協議会

推進の中心的役割を果たす。

同和教育推進協議会総会が六月八日、福祉センターで開かれ、昭和五十三年度事業計画などを決めました。(写真)

今年も国民的課題としての同和教育推進の中心的役割を果たすため、三部会の活動を特に重視し、全町民への参加を求めながら活動を展開することになりましたので、ご協力をお願いします。

#### 基本方針

◆ 国民的課題としての同和教育

- ◆ 社会同和教育に関係する機関と団体との連携と啓もうを図る。(町行政機関、議会、教育委員会、保育所、幼稚園、学校、PTA、青年会、婦人会、老人会、民生児童委員、農業委員会委員、部落解放同盟、同和会等)
- ◆ 意志の疎通を図り、理解と認識を深め、親密な人間関係をつくる。

- ◆ 職業安定所と連携し、企業の同和研修と訪問指導を進める。
- ◆ 職域間の交換会を促進し、認識と理解を深める。
- ◆ 社会教育部会
- ◆ 各地区の公会堂などを利用し、各種学級や諸集会に同和学習を位置づけ、社会教育の中で実践に努める。
- ◆ 町民一人ひとりの課題とし、部落差別解消のため、各地区を計画的に巡回し、正しい理解と認識の向上に努める。
- ◆ 学校教育部会
- ◆ 社会教育と学校教育の連携を図るため、特にPTA活動を進める中で同和教育を行う。
- ◆ 児童・生徒に部落差別の本質を正しく指導し、学校と社会が一体となった同和教育を推進する。

#### 具体的活動方針

◆ 職域教育部会

◆ 職場、職域における学習の充実を図るため、啓発活動を通じ、職場や職域内での同和教育により人権意識を高める。



あなたも参加してみませんか

#### さつき会講習会

- \* とき 7月8日(出) 午後7時30分から
- \* ところ 勝浦会館

#### 生花講習会

- \* とき 7月5日(休) 7月20日(休) 午後7時30分から
- \* ところ 勝浦会館



# 夏休みを楽しく安全に

## “非行の芽、は早くつみとろう”

夏休み期間中は、規則正しい学校生活から“解放”されて、児童、生徒の生活のリズムも乱れがちです。

少年非行の多くは、この長い休みの間に芽生え、育ち、秋の新学期のころには、学校ざらいや家出、さらには盗み、傷害といった本格的な非行の道を歩み始めることとなります。

少年自身の解放感と気のゆるみに加えて、「休みの間ぐらい」とか「うちの子に限って……」といった家庭の甘やかしが、とくに夏休みに非行がふえる原因となっています。

小松島署管内の少年非行は、今年になってから異常に増加しており、昨年と比べてみると次の表でもわかるように、その大幅な増加は非行の芽、は早くつみとろうと云うべきです。

### その特徴は

- ☆ グループによる犯罪が増加していること
  - ☆ 中学、高校生がオートバイなどに対して異常な興味を示していること
  - ☆ 落ちこぼれ生徒の非行が目立っていること
  - ☆ 放任家庭が多いこと
  - ☆ 両親共稼ぎの家や下宿などが非行の「たまり場」となっていること
- などがあげられます。
- 昨年の一月から五月までと今年の一月から五月までに発生した少年非行の状況をまとめてみますと、

### 犯罪別少年補導状況

年別	犯罪別	刑法犯	毒劇物取締法(シンナー等)	計
52年		26	3	29
53年		61	29	90
増減		+35	+26	+61

保護者のかたは、特に次の点に注意してください。

○ 夏休み中の不規則な生活態度を一日も早く、規則正しい

### 毒劇物(シンナー乱用)

年別	学校別	小	中	高	その他の学生	有職	無職	計
昭和52年							3	3
昭和53年			3	18	2	1	5	29
増減		+3	+18	+2	+1	+2	+26	

### 窃盗少年の学校別・職業別

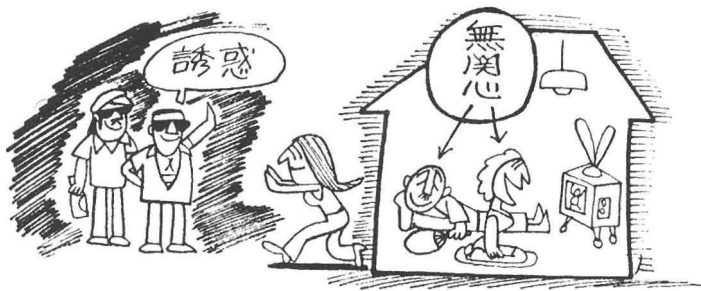
年別	学校別	小	中	高	その他の学生	有職	無職	計
昭和52年			4	3		1	4	12
昭和53年		1	32	7	2	1	3	46
増減		+1	+28	+4	+2		-1	+34

生活にもどるようにさせましょう。

○ 子供の友達は保護者もよく知っておき、よい友人関係を作るよう、ふだんから指導、助言するようにしましょう。

○ 子供の外泊は十分気を配り、行き先、帰宅時間など確かめて守らせましょう。

### 非行は親の無関心から



夏休みは誘惑の多い時です

ヤングテレフォン開設  
0886-25-8900

○ 毎日の出来事を親子で気軽に話し合えるような、明るい家庭づくりを心がけましょう。

○ 子供の問題で悩みごとや相談ごとが生じたときは、「ヤングテレフォン」を利用するなどに、早めその解決を図るようにならせます。

### 第一日曜日は

### 町内いっせいで清掃日

七月二日(日曜日)は町内いっせいで清掃日です。

清掃日には一戸に一人は必ず出て、保健部長さんの指示に従って、付近の草刈りや河川の清掃、ドブざらえなど日ごろ手の届かない所を重点的に清掃しましょう。カヤハエの発生を防ぎ清潔で美しい町にするために、みなさんのご協力をお願いします。

なお、当日雨天の場合は次週(九日)の日曜日に延期します。



# 今月の農作業メモ

毎年今ごろになれば「今年の全国的な作況はどんなだろうか。高く売れるかな」ということが気になります。全国情勢については正式発表がないのでくわしいことはわかりませんが、全般に昨年よりは着花も少なかったようです。本町でも同様に着花は少く、一昨年並の園もかなり見受けられ、今後の天候しだいではおとし以下の減収となることも心配されます。

今月も多くの作業がありますが特にこくてん病、ダニ類の防除、摘果については十分注意してください。

## みかん

### 病虫害防除

▼こくてん病  
先月下旬に二回目の防除のできていない園では、できるだけ早目にダイセン類を用い防除を行ってください。二回目を行っている園では、その後の降雨量が二百ミリの越えれば三回目として防除を行ったほうがよいでしょう。

▼ダニ類  
梅雨明けと同時に激増します。「もう少し発生量が増えてから防除したい」と思うところが防除の適期です。早目にダニカット乳剤千倍液をむらなく散布することです。(こくてん病に対しダイセン類を使用した園ではサビダニも併殺されています。)

## 摘果

全般に成りがうすくても木によつてはかなり成っているものがあります。これらについては摘果の基本どおり作業をすすめてください。まず、早生では先月に引き続き傷果や病虫被害果、極小果、鈴成果を中心に、次いで普通温州を行ってください。

### 系統更新樹や苗木の管理

改植で植えられた苗木や不良系統の高接更新で夏芽の発生が多い木は、今月から九月下旬までの間、エカキ虫やアゲハの幼虫、アブラ虫の防除は欠かせません。硫酸ニコチン八百倍液やアツパー水和剤千倍液を五〜七日おきに三〜四回散布してください。

### 土壌管理

雑草からの水分蒸散は意外に多いと思われます。乾燥期に入れば刈草や除草を行い、雑草を生やさないように努めてください。除草剤を使用する時はゲザバックスのようなものが適当です。一・五畝を二百リの水に希釈し、散布してください。また、長期間乾燥が続くときは極く軽く地表を全面に中耕することも水分蒸散を抑え有効です。

## うめ

▼クワシロカイガラ虫は、中下旬にピニフェート乳剤七百五十倍液を散布してください。

▼今月中下旬には来年の花芽分化が形成されるので、上旬中にチソソ六銹、リンサン三・六銹カリ四・八銹を施用してください。

## かき

▼ツノロウ虫には上中旬ごろにスプラサイド水和剤千五百倍液を散布してください。

梅雨明け直後から上向果や横向果、奇型果、小玉果を中心に摘果を行い、下向果(直接太陽

に当たらない果実)を残すように心がけてください。(成葉十五〜二十枚に一果の割とする。)

### 歳時記

## 風鈴



夏の夜、風呂あがりの縁側で夕涼みとくれば、欠かせないのが風鈴です。

家の軒先や縁側につるされて涼しげな音をたてる風鈴は、古くは仏教とともに中国から伝わった風鐸をもとにつくられたといわれます。

はじめは、主に上方の商家が店先に飾って音を聞かせ、お客に風を感じさせるサービス用に使われました。それ以来、広い武家屋敷にはあまり用いられず、もっぱら庶民に親しまれて、江戸時代は虫売りなどとともに、

風鈴売りは夏の風物詩の代表となりました。なかには琴のような妙音を出すものもあり、風箏ともよばれます。

▼タンソ病、落葉病の多い園ではトップジンM千五百倍液を散布してください。

現在、広く愛用されているのはガラス製です。戦前は七月の上旬になると、赤いガラス製の風鈴をたくさんつるした風鈴屋さんが、にぎやかな音をたてながら町を売り歩く姿も見られました。吊り忍とともに仕立てられて、緑と水気と音の三つの涼味を、同時に楽しめるものもあります。

音がよいので知られる松風風鈴は、南部鉄でつくられた仙台名物。ほかに金属製、陶製、木製のものもあります。

近代化した私たちのくらしに、なおかつ風鈴は根強い人気をもっています。そのやさしい音に、私たちの心を打つ何かがあるからでしょうか。

# 国民年金シリーズ

(11)

## 保険料の特例納付を

### あなたの年金権は大丈夫？

国民年金の老齢年金を受けるためには、六十歳までの加入期間のうち保険料を納めた期間と保険料を免除された期間を合わせて二十五年以上（昭和五年四月一日以前に生れたかたは、生年月日に応じて二十四年から十年に短縮されています）なければなりません。

このため国民年金に加入して、長期滞納しているかた、あるいは国民年金に加入しなればならないのにまだ加入の手続きをしていないかたは、今から

六十歳まで保険料を納めても老齢年金をうける期間を満たすことができない場合があります。将来、どの制度から年金をうけることができない、いわゆる無年金者になってしまうわけです。

そこで、このようなかたがが無年金者とならないよう、今回限り（過去一回）の特例納付が実施されることになりました。

「特例納付できる人」  
明治四十四年四月二日以降生まれの、国民年金強制適用被保

険者に限ります。ただし、国民年金の老齢年金、通算老齢年金の受給権者となっている人は除かれます。

「納付できる期間」  
過去の強制加入被保険者であった期間に限られます。

サラリーマンの奥さんや他の年金制度から老齢年金や遺族年金などをうけている人など任意加入者は、この特例納付を利用することはできません。ただし現在任意加入該当者であっても過去の保険料を納めていなかった期間が強制加入期間であれば納付することはできます。

「納付金額と取扱期間」  
納付する額は、一か月につき四、〇〇〇円となっています。

特例納付の取扱期間は、本年七月一日から五十五年六月三十日までの二年間です。保険料は

即納または二年間の分納としてもよいことになっています。

なお、くわしいことについては、住民福祉課年金係へお問い合わせください。

### 一人につき六千円

#### 臨時生活福祉給付金

昭和五十二年分所得税の特別減税に見合う施策として、在宅のお年よりのかたやからだの不自由なかた、母子家庭のかたがたに臨時生活福祉給付金が一人につき六、〇〇〇円支給されることになりました。

この事務は、役場住民福祉課を窓口として行っていますから、該当するかたには役場から本人あてに通知いたします。

申請期限は、八月三十一日となっておりますが、給付を早くするために、通知を受けたかたは七月中に申請手続を済ませようご協力ください。

なお、特別減税を六、〇〇〇円以上受けられるかたは、この給付金は、受けられませんからご了承ください。

住民福祉課給付係

## 税金はみんなのために使われる

私たちが健康で快適な生活ができるように、国や地方公共団体はいろいろな活動を行っています。例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。これらの活動に必要な費用は、その社会を構成している私たちみんなが出合っなければならないなりません。それが社会共通の経費、つまり税金です。

### ～税金のゆくえ～

国の活動を表わす昭和53年度の一般会計予算は、3兆2,950億円ですが、このうちの63%が税金でまかなわれています。

そこで、私たちの納める税金が1,000円当たりどのように使われるのか図表でみましょう。



### 樹園地の近代化に

#### ブルドーザーの利用を

みかん経営の合理化を図るため、産業課では小型ブルドーザーを設置して農家のみなさんにご利用願っています。

改植、農道（園内道）の新設、既設道路の整備などにせいぜいご利用ください。

申し込み、その他詳細については町役場産業課へお問い合わせください。（二五二一番）

### 農業用専門図書を

#### ご利用ください

複合経営が活発に行われる今日、多くの作目が栽培されていますが、これらの専門書が少く栽培農家のかたにご不便をかけていました。今回、農業センター事務室に野菜類、果樹類を中心に畜産、花き類、水稲などの専門図書を購入しました。

しかし、同一書が一冊づつしかなく、いつでもみんなが見られるようにするため、借出しはいいさいませんからご了承ください。閲覧時間は、平日午前八時三十分から午後五時まで。土曜日は午前中で、日曜・祝・祭日は休みとなっています。

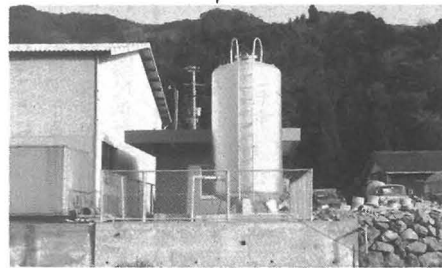
なお、ご希望の図書があれば産業課までお申込みください。

# 郷土づくりに役立つ 国民年金の積立金

五十田・玉ノ木公会堂舗装



## 昭和52年度年金還元融資施設



中角簡易水道

四国谷排水路



### わたしの 作品

〈川柳〉



初孫の笑い初めて皆笑う  
南無大師となう遍路の満車バス  
坂本 日浦 翠峰  
ほめられて花粉が送る庭の松  
一病を息災として強く生き  
坂本谷 富士

ねむそうな顔みな乗せて  
始発バス

エリートの子にない母の指定席  
横瀬 中田 万里

同窓の笑顔集いて伸びるシワ  
箸持ったままで吹き出す  
子の便り

張り合いが有る幸せを  
生きている  
言い過ぎた悔が二日も黙らせる  
立川 橋本 梢

健康の幸せ乗せて行くバイク  
物忘れ母におとらぬ齢になり  
立川 堀 梅子

ケロイドを隠くす時計は  
売って居す  
無気力なランブ炎となる詩吟  
棚野 太田 正平

ドライブバー首だけ出して  
道をきき

真夜中を間違ひ電話で胸をなで  
生名 山崎 花江  
誰にでも好かれ本当の友が無い  
生名 丸山 香月

底辺に生きて捨てれぬ夢一つ  
寝付かない孫へ童話の種が切れ  
沼江 大岡 小枝

点滴の命をみとるひとは寝ず  
友情の水国道をひた走り  
明日消える命だっても種を蒔く  
横瀬 稼勢 都景

出詠は毎月七日までに  
送り先 勝浦町三溪  
三句ハガキで  
稼勢広夫さん(都景)まで  
町内在住のかたに限りです。  
今回は俳句、その次は短歌と交代  
さい。ふるってご投句くだ

### テニスに

#### 参加しませんか

#### ―初心者教室はじまる―

テニス部は、毎週火曜日、木曜日の午後七時三十分から勝中体育館で練習を行い、火曜日を特に初心者教室として設けています。  
テニスをしてみたいと思っ  
ているかたは、気軽に参加してく  
ださい。初めてのかたには、ラ  
ケットなどをクラブで準備しま  
す。

### ♥お誕生おめでとう

- 横瀬 小関敬和 二男 健 司
- 吉野速男 長女 奈央子
- 石原 瀬戸孝幸 長女 真由美
- 中角 山下 実 二男 尚志
- 生名 平島 豊 長男 宏行
- 掛谷 河内 優 長男 正浩
- 今山 田中 潤 二女 あゆみ

### ♥ご結婚おめでとう

- 沼江 高田 道雄
- 与川内 生家 恵子

### ♣おくやみ申します

- 今山 井出 幸夫
- 板野町 齊藤美智子
- 与川内 押栗 立明
- 北島町 三木 文子
- 掛谷 木並 操
- 上勝町 梅本 未子
- 横瀬 西 スミエ (70歳)
- 西岡 山西 昭子 (6か月)
- 坂本 森 宮一 (25歳)

